



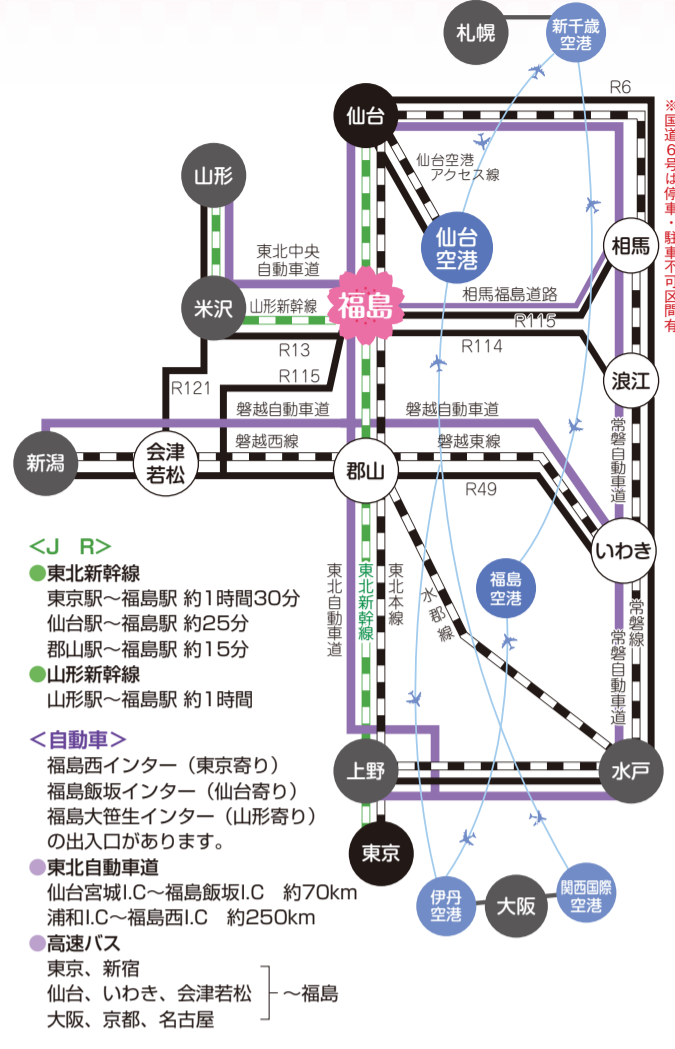
## 花見山へのアクセス

### <JR福島駅より>

- バス  
【桜のシーズン】  
臨時バス「花見山号」で約15分。  
【シーズン期間外】  
福島駅東口⑧番バスのりばより、渡利南回りにて花見山入口バス停で下車、徒歩約25分。
- タクシー 約15分  
<福島西ICより・福島飯坂ICより・福島大笹生ICより>  
車/約30分  
\*春の交通規制時は、臨時駐車場またはJR福島駅周辺の有料駐車場をご利用ください。



## 福島へのアクセス



### <JR>

- 東北新幹線  
東京駅～福島駅 約1時間30分  
仙台駅～福島駅 約25分  
郡山駅～福島駅 約15分
- 山形新幹線  
山形駅～福島駅 約1時間
- <自動車>  
福島西インター（東京寄り）  
福島飯坂インター（仙台寄り）  
福島大笹生インター（山形寄り）  
の出入口があります。
- 東北自動車道  
仙台宮城I.C～福島飯坂I.C 約70km  
浦和I.C～福島西I.C 約250km
- 高速バス  
東京、新宿  
仙台、いわき、会津若松 } ~福島  
大阪、京都、名古屋

### <空路>

- 仙台空港  
空港から高速バスで約2時間  
空港アクセス線で仙台駅まで約30分  
仙台駅から東北新幹線で約25分
- 福島空港  
空港からリムジンバスで郡山駅まで約40分  
郡山駅から東北新幹線で約15分



### \* 花見山のお問い合わせ \*

花見山情報コールセンター ☎(024)526-0871

※開設期間3月中旬～4月下旬 8:00～17:00

【花見山特設サイト】  
<https://www.hanamiyama.jp/>



### \* 観光全般・バリアフリーツアーに関するお問い合わせ \*

福島市観光案内所 [JR福島駅西口2階] ☎(024)531-6428

※年中無休 9:00～18:00 (感染症対策等により変更になる場合がございます)  
〒960-8031 福島県福島市栄町1-1 FAX(024)531-8165



福島市の観光WEBメディア  
福島市観光ノート 検索

English Information  
<https://www.f-kankou.jp/en/>



ちょうどいい旅、ふくしまステイ。

2022.2

【発行】一般社団法人 福島市観光コンベンション協会 (DMO)  
TEL (024) 563-5554

<p>■ワサ科ツツジ属 庭木としても広く親しまれ、栽培品種は花の色も多種多様。八重咲きのものもあります。</p> <p><b>皇月 (ツツジ)</b></p>	<p>■カエデ科カエデ属 春の新しい芽は真っ赤で「春もみじ」と呼ばれる園芸種で、夏は緑に変わり、秋には再び赤く紅葉します。</p> <p><b>出猩々 (アキハヒメ)</b></p>	<p>■バラ科サクラ属 明治末期に中国から渡来しました。4～5月、枝先に4cmほどの白い花を6～10個咲かせます。</p> <p><b>利休梅 (ウキユヅメ)</b></p>	<p>■バラ科サクラ属 4～5月に淡黄緑色の八重咲きの花を咲かせる珍しい品種です。</p> <p><b>鬱金香 (ウツギ)</b></p>
<p>■バラ科 桜が終わってから、まもなく八重桜が咲きます。花色は淡紅色・紅色・淡黄色などがあります。</p> <p><b>八重桜 (カエデ)</b></p>	<p>■バラ科 桃の園芸品種で、花が美しいのも矢張り、八重咲きの大輪で美しい緑色の花を咲かせます。</p> <p><b>花桃 (ハナモモ)</b></p>	<p>■バラ科サクラ属 幹は帯状に直立。大輪/八重咲きで芳香。上向きに咲きます。枝の川に見立てたのでしよう。</p> <p><b>天の川 (アマノガハ)</b></p>	<p>■バラ科サクラ属 開花宣言や桜前線という桜はソメイヨシノのことです。微薄紅色の花をつけ、日本の春を代表する桜です。</p> <p><b>梁井吉野 (ヤマヨシノ)</b></p>
<p>■バラ科サクラ属 寒さに弱く温暖地に分布。遅咲きでカゲと落下します。</p> <p><b>寒緋桜 (カシワザクラ)</b></p>	<p>■バラ科サクラ属 寒桜とメダカの雑種。イギリスで交配され、日本人の興味で「TOKAME」と命名され里帰りしました。</p> <p><b>おかめ桜 (オカメザクラ)</b></p>	<p>■モクレン科 品の良い大きな白い花が咲きます。木運も同じ頃に咲きます。</p> <p><b>白木蓮 (ハクモクレン)</b></p>	<p>■バラ科 日本に古くあり、広く庭木として植えられていました。紅色や白色の丸みを帯びた花をつけます。</p> <p><b>木瓜 (カキ)</b></p>
<p>■モクレン科 枝は直立しており、4枚の花びらを持つ黄色の花が咲きます。</p> <p><b>連翹 (レンギョウ)</b></p>	<p>■バラ科 小さな花を2～3散形状につけ、別を「コシツツジ」ともいいます。この地域では多く植えられています。</p> <p><b>彼岸桜 (ヒガンザクラ)</b></p>	<p>■バラ科サクラ属 サクラの園芸品種で、淡紅色の5弁花をつけ、花弁の基部は色が濃くなります。小さな枝にも山の花をつけます。</p> <p><b>東海桜 (トウカイザクラ)</b></p>	<p>■バラ科サクラ属 3～4月、1～3個の淡黄色の花を穂のようにつけ、花を咲かせます。八重咲きの花から香りが多いため、例年によるものです。</p> <p><b>日向水木 (ヒコウミヅキ)</b></p>
<p>■ミズキ科 別名：香黄金花(ハルコガネ/ハナ)、秋珊瑚(アキサンゴ) 線香花火のような花の形をしています。黄色の小さな花が咲きます。</p> <p><b>山茶莢 (サンシユコ)</b></p>	<p>■バラ科 春の兆しを感じ、いち早く咲き、芳しい香りがします。</p> <p><b>梅 (ウメ)</b></p>	<p>■バラ科サクラ属 12月～2月ごろに、雪の中でも咲いている黄色の小さな花があり、強い芳香がします。</p> <p><b>蝶梅 (ロウバイ)</b></p>	<p>■バラ科サクラ属 秋から春にかけて白から淡紅色の花を咲かせます。八重咲きの花で香のほのかな花数が多く花も大きいです。</p> <p><b>十月桜 (ジュウカヅクラ)</b></p>

主な花の品種	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
シロツバサクラ												
ロウバイ												
ウメ・ロウバイ・サシユコ・ヒコウミヅキ												
トウカイザクラ・ヒガンザクラ・レンギョウ・カキ・モクレン												
オカメザクラ・カシワザクラ・ヤマヨシノ・アマノガハ												
ハナモモ・カエデザクラ・ウツギザクラ・チューリップ												
リキエウバイ・アキハヒメ・ツツジ・ツツジ												
アザミ												
ヤマユリ・アズミ												
ケイトウ												





春の

# 花見山周辺MAP

## 花見山周辺の花木畑

花見山公園とその周辺の美しい景観は、福島市渡利地区の花木生産農家の集落による色とりどりの花畑やきれいな小川、里の原風景で織りなされています。その美しさから、写真家の故・秋山庄太郎氏が「福島に桃源郷あり」と称えて全国に紹介し、福島市が全国に誇る花の名所として知られるようになりました。



撮影した写真をInstagramに投稿してね!  
#wakufuku

吾妻山をバックにした花見山の贅沢な景色! “雪うさぎ”も見えるかも!!

吾妻山をバックにした花見山の贅沢な景色! “雪うさぎ”も見えるかも!!

### 花見山公園内見学コース

コース	1	2	3	4	5	6	7	1
30分コース	10分	5分	5分				10分	1
45分コース	10分	5分	15分			5分	10分	1
60分コース(1周)	10分	5分	15分	5分	10分	5分	10分	1

※バス臨時駐車場Pから「花見山公園前観光案内所(ログハウス)」まで片道徒歩約15分

#### 花の谷コース (50分)

花見山周辺と市街地の展望を楽しめるコース。\*アップダウンがあります。

#### ゆずりあいコース

車イスの方も通れるコースです。ゆずりあいながら歩きましょう。

### みんなが楽しく安全に散策するためのお願い

花見山周辺は、花木生産農家の集落です。

- ご遠慮ください**
  - 花木畑への立ち入り
  - 路上駐車
  - 深夜から早朝にかけての来訪
- お気を付けてください**
  - 道路は許可車両が通行します。(※歩行者専用ではありません。)
- ゴミ箱について**
  - 周辺の生活環境に配慮し、ゴミ箱を設置しておりません。ゴミのお持ち帰りにご協力ください。
- ペットをお連れの方へ**
  - シャトルバスをご利用の際には、必ず持参したケージに入れてください。
  - 散策の際には他のお客様の迷惑にならないようご配慮ください。

#### 花見山おすすめスタイル

散策に適した靴や服装でお越しください

小雨や肌寒いとき、羽織る上着

動きやすい長スボン

両手が自由になるリュックやバックパック

スニーカーや長靴など、底が平らで歩きやすい靴\*ハイヒールはお避けください

### 花見山環境整備協力金について

協力金は、花見山でお客様を受け入れるため、そして美しい景観を未来に引き継ぐため、右記の取り組みなどに活用しています。シャトルバス乗車時(観光バスはバスごと)に徴収させていただいております。皆様のご協力に厚く御礼申し上げます。

花見山観光振興協議会

- \*景観の保全
- \*臨時駐車場の整備
- \*仮設トイレの設置
- \*交通誘導員配置
- \*シャトルバス運行

- ### 交通規制期間のみ
- A 駐輪場
  - B 臨時駐車場行きシャトルバス停留所
  - C 花見山公園臨時バス「花見山号」停留所
  - D 駐車場[自動二輪]
  - E タクシー乗降所
  - P 多目的広場バス臨時駐車場

【物産ひろば】花見山のお土産はこちらで!

【花見山フォト看板】満開の花見山で記念撮影!

花見山公園へ出発!

交通規制期間のみ

観光案内所花見山本部

- 車イス貸し出し(無料)
- JINRIKI貸し出し(無料) <けん引式車イス補助装置>
- 手荷物預かり(1個100円)

物産ひろばの開催、臨時バスの運行、臨時トイレの設置は交通規制期間のみとなります。\*詳細については、花見山特設サイトをご覧ください。